

第14回教育ボランティア「けやきの会」講演会

子どもに必要なたったひとつの言葉



立教大学現代心理学部教授（精神科医）

香山リカ氏

能力はあるのに自信がない、努力はしているのに夢が持てない。そんな子どもたちが増えています。私たちおとなは、そんな子どもたちにどのように声をかけ、背中を押してあげればよいのでしょうか？実は、必要な言葉はそれほど多くないのではないかと私は考えています。精神科医として、そして大学教員として見てきたいまどきの子どもや若者のケースも交え、お話したいと思います。

日時：3月29日（土）2時－3時 講演会

引き続き4時まで「先生を囲んで談話会」（自由参加）

場所：エトレとよなか5階ホール「すてっぷ」

（エトレ2階へは阪急豊中駅から直接入れます）

参加費：無料 定員100名先着順

（超過の場合は、視聴覚室で参観）

香山先生は、「10代のうちに考えておくこと」（岩波ジュニア新書）、「悩み」の正体（岩波新書）「うつで困ったときに開く本」（朝日新書）など非常に多くの著作を出版され、2012年よりNHKラジオ「香山リカのココロの美容液」の放送を行われるなど、種々のメディアで現代人の心の問題を取り上げて発言しておられます。小学生や思春期の子どもたちを教える先生方や家族の方にとって、貴重なヒントが得られることでしょう。

参加申込：「けやきの会」（下記）にお申し込み下さい。
Tel/FAX 06-6857-2562 あるいは kajimoto@home.email.ne.jp

